

ここは世界的なブランド  
「STUART」の若き女社長  
麗華・スチュアートの寝室

才色兼備の実業家には  
隠された秘密があった……







ベッドの  
「中」から  
ぐぐもった  
声が響く

眠りながらも  
ひたすらに足裏を  
くすぐり続ける  
麗華・スチュアート

なんと  
ベッドの中では  
拘束されたメイド服  
姿の少女が  
悶絶していた

常人には異常な  
光景に映るかも  
知れないが――

これが  
この屋敷の  
日常である

本編に移る前にこの  
麗華・スチュアート嬢の  
生い立ちを解説せねば  
ならない

彼女が倒錯した  
くすぐりマニアに  
なったのは  
彼女の父親のせい  
である

彼女の父親  
ビル・スチュアートは  
実業家でありながら  
足の裏フェチの  
異常性癖者でもあった

彼は麗華を幼い頃から  
くすぐり続け  
結果 彼女自身も  
足の裏くすぐりフェチ  
として開花する事になる

ちなみに父親との  
関係はすこぶる悪い

そんな彼女は某国某所に  
広大な館を購入し  
世界中から多数の  
少女達を集めていた…



麗華お嬢様!!

せー

お嬢様

また「枕番」の娘に  
あんな無茶な  
事を~~~~っ

...

ひと晩中くすぐるから  
朝には満身創痍  
お医者様が仰るには三日は  
休ませた方がいいと...

お嬢様のお相手が  
私共の仕事なのは重々承知  
してますがっ!  
幾らなんでもやり過ぎですっ!!!  
少しは加減してください!









お嬢様の「お相手」を  
務めるのも私共  
専属メイドの役目



まとは言え  
アナタの言い分も  
尤もな所ね

でもね

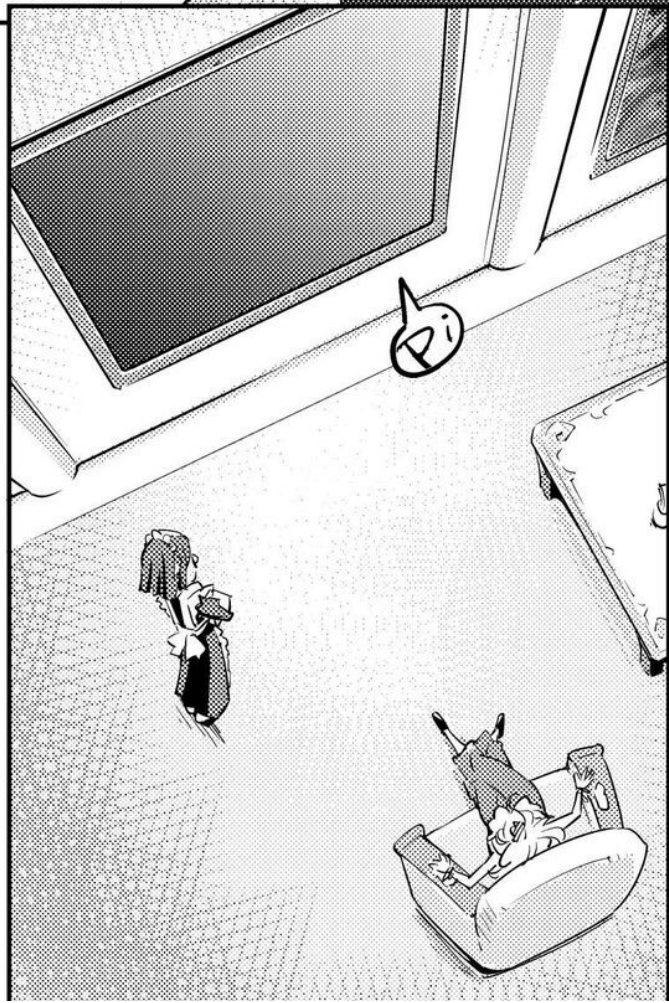
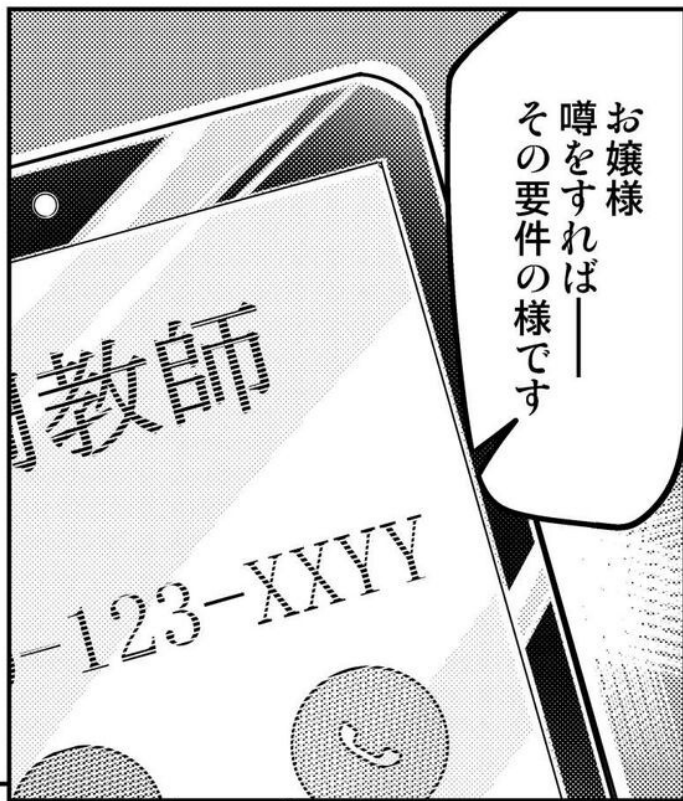
でもね  
私が可愛いこの<sup>メイド</sup>娘達を  
好き好んで  
壊す訳ないじゃない

これから先も手加減  
する気は無いけれど  
補充の手配はした筈よ？

そもそも  
この程度で壊れる  
娘を雇った覚えは  
無いわ









ノ

3. 3.

かしこ

ええ  
受領報告を兼ねて  
彼女にひと言  
あるかと思ひまして  
：ね

もももつ 勿論  
話すに決まつてる  
じゃない♪

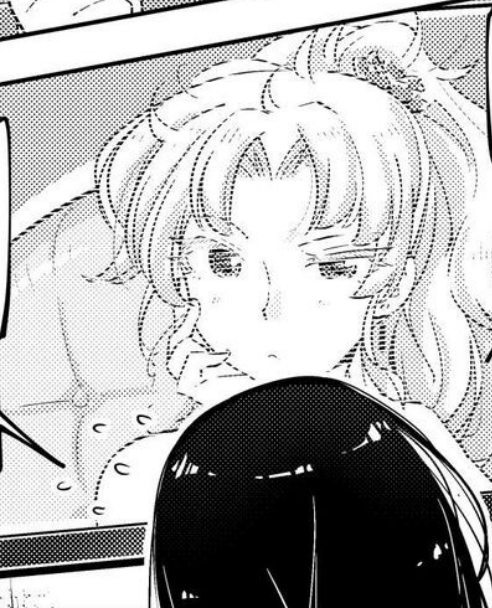
心花怒放





こんな事が  
赦されると思っ  
てるんですか!?

人権侵害です!!  
今すぐ自由にし  
てください!!!



私が  
聞いてたのは

融資の条件に  
奉公するって話  
だったのに  
これじゃあまるで…  
監禁ですっ!!



そっ  
それにこの人達の  
破廉恥な恰好は  
何なんですかっ!

まさか：私に  
いかがわしい事を  
させるつもりなんじゃ…



落ち着きなさい  
貴方が思うような  
事は無いから  
心配無用よ(笑)



水無瀬綾姫(みなせあやめ)  
国内有数名家の一人娘  
現在、父親の事業が  
経営危機に陥っている

契約書にはもう  
目を通していると  
思うけれど

条件は専属メイド  
として私の館へ  
赴く事――

その時点で契約は履行  
「貴方の判断」で給仕を  
断って頂いて結構よ

貴方の父親の会社の  
負債10億！  
我がグループからの  
無担保無利子融資で  
救済してあげるわ！

ただし！  
前準備として  
そこで一週間  
「教育」を受ける事

全ては貴方  
次第よ♡

一週間我慢すれば  
お父様の会社が  
持ち直せる…けど

…本当に一週間だけでも  
良いんですね？

勿論♪

わ：理解  
しました…

その条件で  
お受けします



教育  
一日目

お受けします  
とはい  
ましたが…

こんな格好までさせて  
…これのどこがメイド  
教育なんですか!?

足っコレ何なん  
ですか?  
凄く蒸されて…

あったかい  
んですけど

こ  
怖い…

わ私何されて  
るんですか??  
c.c.c

—つつ  
何する気なんですっ!?  
酷い事したら許さない  
ですよ!!!

嫌だったら止めても  
いいんだけど  
契約不履行に  
なっちゃうよん?

う…  
それは…

一週間私達の「教育」を  
受けるのが最低条件なの  
忘れちゃダメよ♥



ん  
いい香り♪



そうこうしてる間に  
蒸しあがった  
頃合いね♡



これから素足  
フルオープンで  
いちめられる訳だけど  
ねえねえ  
今どんな気持ち？ww

聞いた話だと  
キミの家じゃ素足を  
他人に見せるの  
NGらしいじゃん？



あらあら  
あらあら

お嬢様の汚れひとつ無い  
足裏の匂いって  
とっても官能的よ♪



は恥ずかしいに  
決まっていますっ  
止め見ないで  
下さいっ!!



知ってる？  
足裏って温めると  
とーっても感度が  
上がるのよ♡

今綾姫ちゃんの足裏は  
赤ちゃん以上に  
よわよわに  
なっちゃってるワケ♪

おカ おカ

指一本動かせずに  
ヒクヒクしてるわね♡  
皺の奥まで良く見えてるわ

貴方に見てみたら  
これ以上の辱めは  
無いんじゃないかしら？

私：  
こんな仕打ちに  
負けたり  
しませんからっ

イイネ  
頼もしいゾゾ♪  
じゃ先ずは  
軽うろく  
行ってみよ♡

なっ  
何を!?

ってのはウソでっ  
いきなり  
フルスロットル  
だあ——っ!!!







あらあら  
秒で気絶  
しちゃったわ♪



は？マジで？  
ここまでザコい足裏  
初めてじゃん

こりや調教のし甲斐が  
あるってものね♪

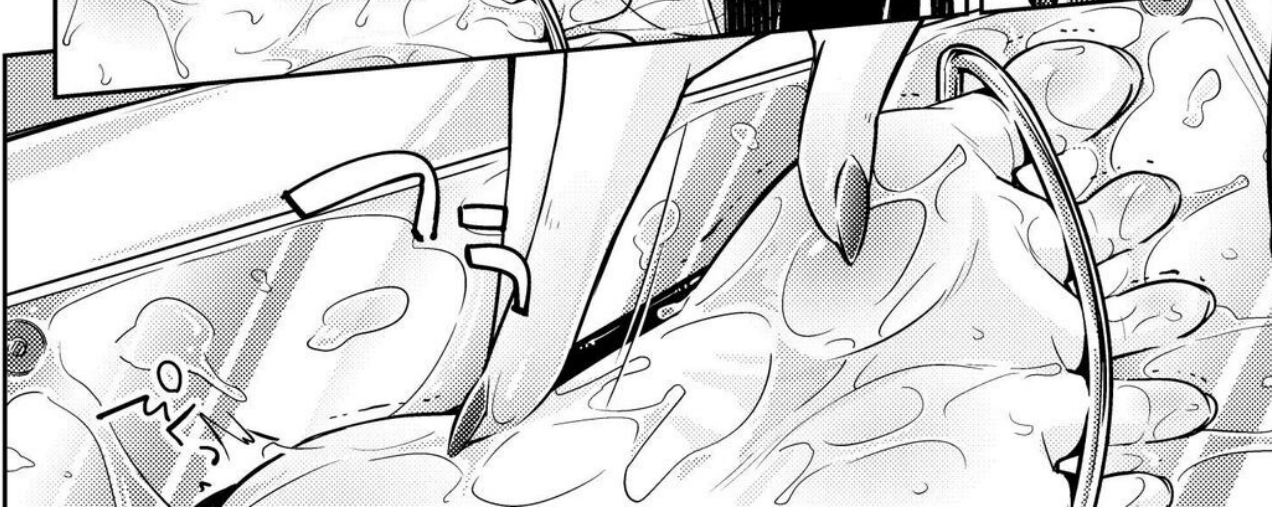


うふふ  
次は私の番よ♡

本当にすべすべで綺麗だわ  
そしてこの敏感さ…



もしかして他人に  
触られた事無いの  
かしら？



だとしたら楽しみだわ  
今度は気絶されない  
程度に加減して  
あげるわね♪

ふふっ







こっち  
付け根はどう  
かしら〜？



いひひひやあっ  
そこやめあははっ!!



じゃ踵は  
どう？



あっあはははは  
もっやだあはは  
ははははは!!!



ふふっ  
ここはそう反応するのね  
初日はこうやって足裏  
マップを作らせて貰うわよ

×くちや





ん…

あ…あれ?  
私何して?

足が固定  
されてる…

え?  
何これ??

腕も:  
動かせない!?

体が全く  
動かせない上に

声も  
出せない!?

あら

おはよ  
綾姫ちゃん♥

昨日ので弱点も  
判ったから  
今日から「それ」で  
本番よお〜♪

ふふん

ふふん

私の足の裏  
どうなってるの!?  
ぬるぬるして:

ムズムズするの  
指の一本も  
全然動かせないっ!

うふふ  
面白いでしょ?

特性くすぐり台  
通称「足壁」よ♥

この足壁はね  
足裏を完全に固定  
した上で

ローション  
それを吸収した足裏は  
超敏感になってる筈よ

滴るローションの  
刺激も我慢できない  
位にね♥  
うふふ

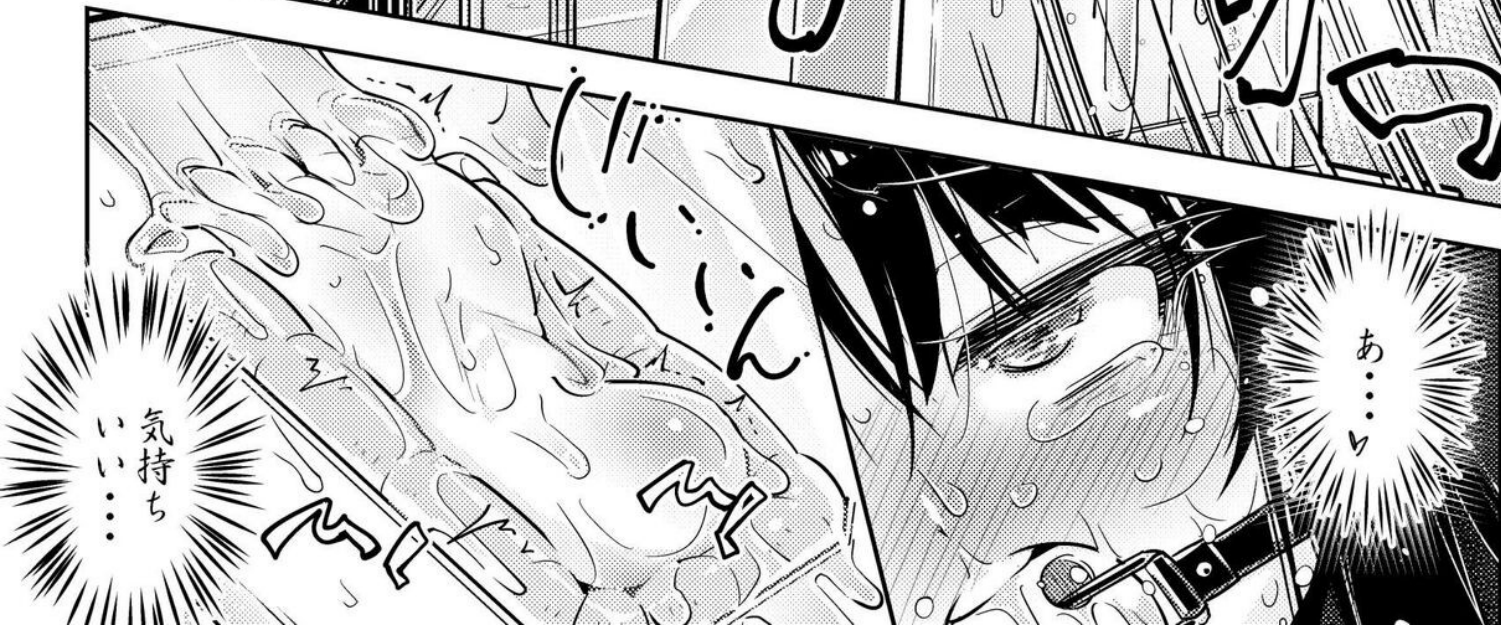
特性ローションが  
循環し続ける  
仕組みなの♥

ぬるぬるが指の間を  
流れ落ちる感覚:

言うより:  
こそばゆいっ!!!









それ  
皺の奥の奥まで  
土踏まずも掘り掘り  
しちやうよくん♪

やっっ

っぱり  
コレダメえ！

くすぐったいい  
くすぐった過ぎて  
おかしくなるう！！

うふふ♡  
狂いそうな程ムズ痒いのと  
くすぐったいの  
どっちがお好みかしら？

それそれっ  
指の付け根をゴシゴシ  
されるのが弱いのは  
調査済みよぉ

っ(どっちも嫌ア!!!)



いいわいいわあ♥  
もつと悶えて  
ちようだい!

死んじゃ  
ううっ!!

しゅっ!



二時間経過

まだまだ  
これからよお♡  
うふふ

やめてえええ  
これ以上  
こちよこちよ  
しないでえ！

三時間経過

これ以上  
されたらあ！！

四時間経過





五時間經過

もう駄目え  
何も考え  
られないっ

頭の中が  
真っ白に  
なるうう!!



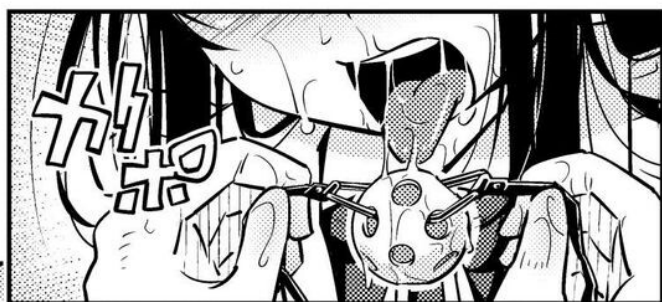


ふう

流石に気絶  
しちゃったw

まア何時間もこの責め  
に耐えられる訳ないかw  
良い感じに仕上がった  
んじゃない？

強情張つても  
二日目にしてこの有様  
所詮はお嬢様ね♥



ホラ  
こんなに蕩けた  
顔しちゃって♥

ようこそ  
足裏くすぐり奴隷の  
世界へ♪

残りの五日間  
じつくり仕上げて  
ア・ゲル♥

じつくり仕上げてア・ゲル♥

はさく染

な少女がぐりにうっていく様は最高 ショーねっ

そうね 貴方っ!

はいっ!!

メチャクチャに  
してあげる♡

はー

もみ

ああ 足裏があんなに 反らされて… 足指も一切動かせない 状態で——

殺人級の痒みの解放から すぐり地獄の繰り返しで 壊れていくあの表情♥

仕上がりが 楽しみだわあ

くちゅ♡

しゅ

仕上がり  
が  
あ  
楽  
し  
み  
た  
わ



五日後  
約束の日

おめでとう綾姫さん  
これで契約満了だけど  
一応聞かせて貰うわ

続けて私の元で  
働く気が  
あるのかどうか？

貴方の口から  
答えを聞かせて頂戴♡

麗華お嬢様…

卑しい私を…  
足裏くすり奴隷として  
お嬢様の  
元に置いて頂ければ

幸いです…

END